

プロジェクトのねらい

- 👉 農林水産資源の利活用による地域活性化
- 👉 活力ある森林づくり
- 👉 水産資源の豊かな海づくり

本県の農林水産業は、県民への新鮮で安全な食料の供給や住宅・家具の材料となる木材の生産活動を通じて、緑の提供や県土・環境の保全に寄与しています。

一方、担い手の減少や高齢化、有効に活用されない農地、管理の行き届かない森林、水産資源の減少などの課題も抱えています。

そこで、県民の求める「食」の提供の推進、県産木材の有効活用の促進や水産資源の回復と有効利用の促進に取り組み、神奈川の特徴を生かした農林水産資源の利活用により地域活性化を図ります。



農林水産業の担い手の育成

具体的な取り組み

1 県民の求める「食」の提供の推進

☞ 「食」を通じた地域の活性化のため、消費者や加工・小売・飲食業者のニーズに応じた新たな地産地消のしくみづくりや県が開発した新品種などの生産、かながわブランドサポート店などとの連携に取り組みます。

☞ 県民の求める「食」を供給する担い手を確保するため、創意工夫により生産や販売の発展をめざす経営体の育成及び農業に意欲のある個人や企業などの新規参入を支援します。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 新たな地産地消のしくみづくり	県 民間	新たなしくみの検討・調査、体制づくり		
② 農業への新規参入の支援	県、市町村 民間	新規参入の支援		

2 県産木材の有効活用の促進

☞ 木材を活用しながら森林の持つ様々な働きを維持していくため、林業を再生し、間伐材など県産木材の生産を促進します。

☞ 活力ある森林づくりにつなげていくため、県産木材の新たな流通システムの構築や品質と性能の確かな県産木材製品の生産と消費拡大を推進します。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① 県産木材の生産の促進	県 民間	生産拡大の支援		
② 新たな流通のしくみづくり等による県産木材（素材・製品）の安定供給	県 民間	検討・調査、整備、運営、支援		

3 水産資源の回復と有効利用の促進

☞ 地場の水産物を安定的に提供するため、稚魚を放流して資源を増やすなど、つくり育てる漁業（栽培漁業）や、減少した資源を回復させ持続的に有効利用する、守り育てる漁業（資源管理型漁業）を推進します。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① つくり育てる漁業（栽培漁業）の推進	県 民間	体制づくり、技術開発		
② 守り育てる漁業（資源管理型漁業）の推進	県 民間	資源管理の推進、調査		